opusdei.org

黙想:三位一体の主 日

黙想のテーマ:「聖三位一体はわたしたちの魂の中に住んでおられる」「御父と御子と聖霊の愛」「聖霊はわたしたちをキリストと御父に導かれる」

2025/06/13

聖三位一体はわたしたちの魂の中に 住んでおられる

御父と御子と聖霊の愛

聖霊はわたしたちをキリストと御父 に導かれる

至聖なる三位一体の祭日は、復活祭 の間にわたしたちに啓示されたこ と、すなわちキリストの死と復活、 御父の右の座への昇天、そして聖霊 降臨における聖霊の注ぎ、すべてを 包含しています。 この祭日の典礼 は、イエス・キリストによってわた したちに示された聖三位一体を替美 し崇拝することから始まります。 「全能の神、父と子と聖霊にとこし えの賛美。神はわたしたちにいつく しみを示してくださった」(入祭) 唱)。聖三位一体は神の存在につい ての神秘であるだけではありませ ん。それは特別な意味で、世界と私 たち一人一人に対する神の深い愛の 神秘でもあります。

「わたしは父と子と聖霊のみ名に よって、あなたに洗礼を授けますし と司祭はわたしたちの頭に三度水を 注ぎながら言います。聖ヒラリウス は次のように述べています。「イエ スは父と子と聖霊の名によって洗礼 を授けるように命じられた。それ は、創造主と独り子と賜物と呼ばれ る方への信仰を告白することによっ てなされる。すべてのものの創り主 はひとりである。というのは、すべ てのものがそこから創られたところ の父なる神はひとりだから。また、 すべてのものがそれを通じてあると ころのわれらの主、独り子イエス・ キリストはひとりである。また、す べてのものにおいて贈り物であると ころの聖霊はひとりである |。 [I]

聖なる三位一体は、私たちを神の子として、神との親密な結びつきへと 導いてくださいました。洗礼の水 は、わたしたちのうちに三位一体と 結びつく力を与えました。確かに、 わたしたちはその愛の関係のために 創造されました。父と子と聖霊に栄 光を帰すためです。聖ホセマリアは 黙想の時に次のように語りました。 「わたしが何度も言ったことを覚え ているでしょう。神は恩寵のうちに わたしたちの魂の中心におられま す。わたしたちは皆、主である神と 直接つながっています。人々の間で 行われる比較は、その素晴らしい神 聖な現実と比べてどれほど価値があ るのでしょうか?一方、つながりの 向こう側には、御父と御子と聖霊と いう聖三位一体がわたしたちを待っ ておられます。神の位格の〈ひと

ておられます。神の位格の〈ひとつ〉が存在するところには、他の 〈ふたつ〉も存在します。わたした ちは決して一人ではありません」。 た。神の愛はわたしたちの救いと聖 化の業を続けています。カルカッタ の聖テレサは、ある日、路上で潰瘍 に覆われた老婦人を見つけ、彼女の 体を拭き始めました。すると老婦人 は尋ねました。「なぜこんなことを するのですか?人々はこのようなこ とをしません。誰に教えられたので すか?| 聖テレサは、「わたしの神 がわたしに教えてくださったので す」と答えました。老婦人は「その 神は誰ですか? | と尋ねました。そ して聖テレサは簡潔にこう言いまし た。「あなたはすでにわたしの神を 知っています。わたしの神は愛と呼 ばれていますし。

神は愛である。その神は単一の位格ではなく、実体として一つである三位一体の神です(叙唱参照)。「この愛は、感傷的な愛でも、感情的な愛でもありません。それは、あらゆる生命の起源である御父の愛です。十字架上で死んで復活した御子の愛

です。人類と世界を新たにする聖霊の愛です」。 (本) 神は遠く離れたところに住んでいて、人類の運命に無関心な孤独な存在ではありません。神はわれわれの家族であり、われわれに注がれている無限の命の源です。

イエスは最後の晩餐の会話の中で、 弟子たちを慰め、力づけるために聖 霊が送られることを約束されまし た。主は聖霊を真理の霊と呼びま す。「その方、すなわち、真理の霊 が来ると、あなたがたを導いて真理 をことごとく悟らせる。その方は、 自分から語るのではなく、聞いたこ とを語り、また、これから起こるこ とをあなたがたに告げるからであ る」(ヨハネ 16・13)。 聖霊は救い 主のメッセージに新しいことを付け 加えません。「その方はわたしに栄 光を与える。わたしのものを受け

て、あなたがたに告げるからである」(ヨハネ16·14)。イエスは御 父から聞いたこと、受け取ったこと だけをわたしたちに語られます。

「聖霊はキリストの代弁者です。聖霊はわたしたちをキリストから遠く離れた別の場所に導くのではなく、わたしたちをキリストの光へとさらに深く導いてくださいます」。 [5]

ナジアンゾスの聖グレゴリオスは 言っています。「旧約聖書は、御父 を明瞭に、御子を漠然と告げ知らせ ました。新約聖書は御子を明らかに し、聖霊の神性を垣間見せました。 今や、聖霊はわたしたちの間ではっ きりと認められ、わたしたちにご自 分をはっきりと示しておられま す | 。 同 弁護者である聖霊は「信者 たちに、それぞれが理解できるすべ ての霊的真理を教え、すでに知られ ているものを愛し、まだ知られてい ないものを求める愛の心を燃やすよ うに促しますし。ொ

「聖霊の働きを伴ったこの愛は、地 上と聖霊を歓迎するすべての人間の 心に新しい光を照らしました。それ は、わたしたちが愛と憐れみの良い 実を結ぶことを妨げている暗い隅、 困難を明らかにする光です |。 「**」 水の瓶が割られると香りが至る所に 広がるように、キリストの体が十字 架上で砕かれたとき、キリストの霊 がわたしたちの心に注がれました。 g わたしたちは、人生に意味を与え る愛を体験し、それを証しするため に、三位一体の交わりに入ることが できるように、神の娘、母、花嫁で ある聖母マリアにお願いします。

[1] 聖ヒラリウス、Treatise on the Holy Trinity, Book 2,1,33.35.

[<u>2]</u> 聖ホセマリア、説教のメモ、 1972年12月8日。

- [3] ベネディクト十六世、「お告げの祈り」でのことば、2010年5月30日。
- [4] フランシスコ、「お告げの祈り」でのことば、2013年5月26日。
- [<u>5]</u> ベネディクト十六世、説教、 2005年5月7日。
- [6] ナジアンゾスの聖グレゴリオス、Discourse 31、25-27 (PG 36、159)。
- [7] 聖アウグスティヌス、Treatise 97.1 (On the Gospel of Saint John)。
- [8] フランシスコ、「お告げの祈り」での言葉、2017年6月11日。
- [9] 聖ヒッポリュトス、Commentary on the Song of Songs 13.1参照。

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/mokusou-sanmi-ittai-art/(2025/11/21)